キノコを採る際のクマ対策

- ・ 秋のクマ（ドングリを採食）は昼も夜も関係なく行動します。
いつでも、クマと遭遇する可能性があります。
- ・ クマとの遭遇時に備えてヘルメットを着用しましょう。
- ・ 可能な限り複数人で、クマ鈴等で音を鳴らしつつ行動しましょう。
例 シロの近くに行くまでは複数人で、音を鳴らしつつ行動。
(単独よりも複数で行動したほうがクマとの遭遇・事故のリスクは減らせます。)
- ・ やむなく単独行動で音も出せないなら、周囲の音やクマがいないかを十分、確認しつつ行動しましょう。
複数人で、音を鳴らしていても沢の音等でクマ鈴等の音がクマに聞こえず、クマも人もお互いに気付かず、接近してしまうことがあります。クマがいないか周囲を確認しつつ行動しましょう。
- ・ クマの痕跡（糞、足跡、クマだな等）に注意し、見つけたら、すぐに引き返しましょう。
- ・ 仲間と分かれて単独行動後は、なるべく頻繁に仲間と互いの安否確認を行いましょう。
- ・ 遭遇時はゆっくり後ずさり、万が一クマが襲ってくるようであれば、うつ伏せで首の後ろを守り、動かないようにしましょう。